

地域がん診療連携拠点病院

# 市民のためのがんセミナー

## AYA世代・働き盛り世代の 治療と社会生活の両立を考える ～就労・就学・家庭をテーマに～

AYA世代（15歳から39歳くらいを指す）は就学、就労、恋愛、結婚、出産など社会生活がめまぐるしく変化する年代です。働き盛り世代においても治療と就労の両立だけでなく、子どもにどのように病状を伝えるかという問題もあります。これらを講演者と参加者で考える機会にいたします。

令和2年

3月28日(土)

13時～16時

岐阜市民病院

西診療棟4階

サルビアホール

どなたでも参加いただけます

### 参加無料

(定員200名)

岐阜市民病院ホームページ  
又は下記へお申込みください  
【当日参加も歓迎します】

【講演】 13時～15時

・がん患者が抱える問題とその対応方法  
天野 慎介

(全国がん患者団体連合会理事長)

・AYA世代を支える医療者として  
患者として

松井 基浩

(東京都立小児総合医療センター

血液・腫瘍科 医師)

・患者会で行っている取り組み  
松本 陽子

(NPO法人愛媛がんサポート

おれんじの会理事長)

・特別発言

久光 重貴

(湘南ベルマーレ選手、日本肺癌学会広報大使)

【情報提供】 15時～16時

・患者会の活動紹介

・医療者による相談会 (医師・看護師等)

対象 すべての方(がん患者さん、そのご家族やご友人など、どなたでも参加いただけます。)

主催 岐阜市民病院

後援 岐阜県がん診療連携拠点病院協議会 岐阜県医師会 岐阜市医師会  
NPO法人西日本がん研究機構(WJOG)

【市民のためのがんセミナー】のお問合せ先 岐阜市民病院 がん診療支援部  
〒500-8513岐阜市鹿島町7-1 TEL:058-251-1101(4403) FAX:058-251-9927